

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成28年11月30日

計画の名称	2 大分県における、みなとづくりによる地域活性化計画（地域活性化）								
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	大分県				
計画の目標	防波堤等の整備を行う事で水域および背後施設を防護し、港湾利用者が安心、安全に利用できるみなとづくりを目指す。 また、緑地を整備する事で、臨港地区周辺の地域住民や港湾利用者が集い、楽しみ、交流することにより、にぎわいの場を生み、地域の活性化を推進し、快適で魅力ある港湾空間の再生を目指す。								
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 大分港及び別府港における港湾計画上の土地利用計画に対し緑地整備による港湾空間の緑化率を7.8%（H22）から7.9%（H26）に増加させる。 高田港呉崎地区の防波堤基礎工の施工を推進し、国内物流ターミナルの整備を推進する。 大分港坂ノ市地区における港湾関係車両（大型）の1台あたりの移動時間を短縮（H30までに最大5分短縮）する。 								
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考		
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)			
	<ul style="list-style-type: none"> 大分港および別府港で整備した緑地の供用面積を調査する。 (港湾空間緑化率) = (港湾緑地整備面積) ÷ (土地利用計画面積) 			7.8%	7.8%	7.9%			
	<ul style="list-style-type: none"> 高田港の基礎工竣工延長を調査する。 (整備率) = (整備延長) ÷ (全体延長670m) 			36.9%	45.9%	51.9%			
	<ul style="list-style-type: none"> 大分港坂ノ市地区における港湾系車両（大型）の1台あたりの移動時間を調査する。 (移動時間短縮率) = (整備前移動時間 - 調査時の移動時間) ÷ (目標移動短縮時間) 			0.0%	0.0%	0.0%			
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,609百万円	A	1,609百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
県の事業担当課により評価を実施	交付期間終了（予算執行完了）後
	公表の方法
	大分県ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A2 港湾事業									事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	H22	H23	H24			H25	H26
2-A2-1	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	防波堤(B)	延長 L=80.0m	別府港北浜地区						859.9	
2-A2-2	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	改良	防波堤撤去	延長 L=30.0m	別府港北浜地区						0.0	
2-A2-3	港湾	内地	大分県	直接	—	地方	建設	防波堤(A)	全体延長 L=670.0m(今回計画 基礎工L=80m)	高田港呉崎地区						170.9	
2-A2-4	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	緑地(施設)	A=2.1ha	大分港西大分地区						137.0	
2-A2-5	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	緑地(施設)	A=0.9ha	別府港石垣地区						94.0	
2-A2-6	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	緑地(用地)	A=2.5ha(今回計画 A=2.1ha)	別府港餅ヶ浜地区						0.0	
2-A2-7	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	緑地(施設)	A=2.5ha(今回計画 A=2.1ha)	別府港餅ヶ浜地区						22.2	
2-A2-8	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	緑地(用地)	A=1.3ha	別府港北浜地区						174.0	
2-A2-9	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	緑地(施設)	A=1.3ha	別府港北浜地区						0.0	
2-A2-10	港湾	内地	大分県	直接	—	重要	建設	道路	幅員8.0m 延長1,820m	大分港坂ノ市地区						150.8	
											317.2	315.8	472.2	260.5	243.1		
小計（その他関連する事業を含む）																1,608.8	
											合計					1,608.8	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
															0.0	
合計													0.0			

番号 一体的に実施することにより期待される効果

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
															0.0	
合計													0.0			

番号 一体的に実施することにより期待される効果

その他関連する事業																	
計画の名称																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			大分港、別府港において、緑地面積が5.1ha増加したことにより、臨港地区周辺の地域住民や港湾利用者が集う賑わいの空間が創出できた。また、別府港北浜地区において防波堤が40m完成したことから、泊地内の一部範囲において港湾利用者の安全性が向上した。									
II 定量的指標の達成状況	大分港及び別府港における港湾空間の緑化率の増加	最終目標値	7.9%	目標値と実績値に差が出た要因	計画どおり緑地が完成し、大分港及び別府港における港湾空間の緑化率の増加が図られた。							
		最終実績値	7.9%									
	高田港呉崎地区の防波堤基礎工の施工を推進	最終目標値	51.9%	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な事業進捗を目指したものの、関係者との調整に不測の期間を要したことから目標を若干下回った。							
		最終実績値	46.3%									
	大分港坂ノ市地区の港湾関係車両(大型)の移動時間を短縮	最終目標値	0.0%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業は順調に推移している。本計画では測量設計、用地買収が主となるため達成状況には反映されないが、現道の拡幅工事を実施したことにより安全性、利便性の向上が図れた。							
		最終実績値	0.0%									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)			-									

3. 特記事項(今後の方針等)

今後も港湾緑地、臨港道路等の整備を促進し、港湾利用者が安心、安全に利用することができ、快適で魅力ある港湾空間の再生を行い地域の活性化を図る。